

劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』×横浜市 コラボが決定しました！

劇場版
魔法科高校の劣等生
The Irregular at Magic High School
四葉継承編



横浜市



令和8年5月8日（金）に劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』が全国で公開されます。

本作品は、シリーズ累計発行部数が3,000万部を突破した人気小説を原作としたアニメシリーズの劇場版最新作で、過去に描かれた「横浜騒乱編」では、横浜の街が物語の重要な舞台となっており、横浜市とゆかりのある作品となっています。

このたび、劇場公開を記念し、横浜市、公益財団法人横浜市観光協会は、株式会社アニプレックスと連携協定を締結し、令和8年5月8日（金）～5月24日（日）の期間、まちを盛り上げる様々な施策 **劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』×横浜市を実施することが決定**しました。

この期間、魔法科高校の劣等生が、かつて舞台となった横浜の街に戻ってくる。是非お楽しみください。

デジタルスタンプラリー『魔法科高校の劣等生 ～横浜お散歩編～』

横浜都心臨海部にて、**デジタルスタンプラリー『魔法科高校の劣等生 ～横浜お散歩編～』**を実施します！スタンプ獲得個数に応じてスマホ用壁紙やオリジナルノベルティをプレゼント！さらに、スタンプポイントでは、四葉継承編に登場するキャラクターの**フォトスポット**や**ARフォト**、**司波達也**、**司波深雪** 兄妹の**オリジナルボイスメッセージ**もお楽しみいただけます。

裏面あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



実施場所等の詳細は、後日あらためて記者発表にてお知らせします。

【実施期間】 令和8年5月8日（金）～5月24日（日）

【実施場所】 横浜都心臨海部

劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』特別ライトアップ！

横浜を代表する「横浜マリインタワー」では、魔法科高校の劣等生のカラーをイメージした特別ライトアップを実施します。各回のラストにはサーチライトの点灯演出も！

「日本新三大夜景都市」に選ばれた夜の横浜で、魔法科カラーの「横浜マリインタワー」を目撃せよ！

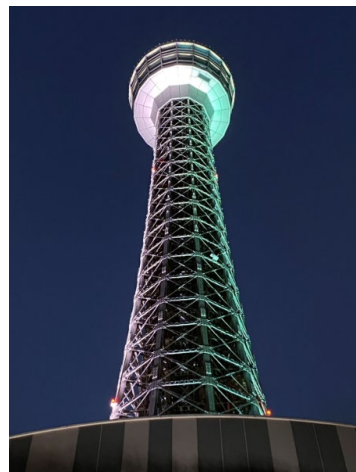
【実施場所】 横浜マリインタワー

【点灯日時】 令和8年5月17日（日）～5月24日（日）19:00～21:35

※毎時00分、30分 最終点灯21:30

1回あたり5分間のライトアップとなります。

※各日21:34～35には、サーチライトの点灯があります。



<横浜マリインタワーライトアップイメージ>

劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』特別コラボ花火！

横浜港の夜を彩る5分間の花火「横浜ナイトフラワーズ × GREEN × EXPO 2027」では、魔法科高校の劣等生をイメージしたカラーを中心とした特別コラボ花火を打ち上げます！

【開催日時】 令和8年5月16日（土）19:00～19:05

（5分間・コラボ演出は前半部分）

【打ち上げ場所】 大さん橋

【WEBサイト】 <https://www.yokohama-nightflowers.com/>



コラボキャンペーン特設サイトの開設

WEBサイト「横浜観光情報」内に、劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』×横浜市の特設サイトを開設！今後、コラボ内容などの詳細情報を順次掲載していきます。

さらに、横浜の観光に役立つ情報が満載ですので、ぜひ下記ページをご確認ください！

【特設サイト】 https://www.welcome.city.yokohama.jp/blog/detail.php?blog_id=406



連携協定について

株式会社アニプレックスと横浜市、公益財団法人横浜市観光協会は、劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』を契機に、横浜都心臨海部への来街者に向けた回遊促進等について、連携協定を締結し共に取り組みます。

次項あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考】『魔法科高校の劣等生』作品情報

佐島 勤氏による大人気スクールマガクス『魔法科高校の劣等生』シリーズ（電撃文庫刊）。

魔法が現実の技術として確立し、魔法師の育成が国策となった時代。

魔法師としてある欠陥を抱えた劣等生の兄・達也と、成績優秀で才色兼備な優等生の妹・深雪、通称“魔法科高校”に通う二人の活躍を描いた物語は、2011年7月の原作小説第1巻発売以来圧倒的な人気を誇り、2026年現在、全世界シリーズ累計発行3,000万部を突破。

TVアニメは2014年に第1シーズンが放送、現在まで続く第3シーズン（全52話）に加えて、2017年には『劇場版 魔法科高校の劣等生 星を呼ぶ少女』が公開。

2021年には《追憶編》がスペシャルアニメとして放送。

その他にもゲーム、コミカライズなど、幅広いメディアミックス展開がなされている。

そして2024年、劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』の制作が発表された。

『魔法科高校の劣等生』シリーズの中でも屈指の人気を誇る《四葉継承編》、満を持しての映画化！

2026年、ファンに長らく待ち望まれたエピソードがついに幕開く——！

■劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』ストーリー

魔法が現実の技術として確立されて約一世紀が過ぎた2096年。

とある兄妹が高校二年の冬を迎えようとしていた。

魔法師として致命的な欠陥を抱えて生まれた兄・達也。

魔法師として稀有な才能を持ち、容姿・頭脳ともに完璧な妹・深雪。

劣等生と優等生、立場は違えど二人は仲睦まじい兄妹として過ごしてきた。

一通の手紙が届くまでは——。

その手紙は四葉本家で開かれる元旦の集まり〈慶春会〉への招待状だった。

当主の四葉真夜と分家の当主たちが一堂に会するこの集いで、四葉家次期当主が指名されることに。

深雪は自身が当主に指名されることを恐れていた。

当主になれば独身でいることは許されず、結婚することを求められるから。

それはつまり、達也と共にある日々を手放すということ。

ただ、深雪が当主になることでこれまでガーディアンとして冷遇されてきた達也の立場を変えることができる。

達也の自由を望む深雪は四葉本家に向かう道中で大きな決断をする。

「お兄様。わたし、四葉家の当主になります」

『最強の兄妹』が迎える運命は、

そして二人に隠された衝撃の真実とは、

四葉家の陰謀が渦巻く中、兄妹の物語はひとつの結末へ——。

映画公式サイト：<https://mahouka.jp/yotsuba/>

お問合せ先

（劇場版『魔法科高校の劣等生 四葉継承編』×横浜市 全般について）

横浜市にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課担当課長 佐藤 Tel 045-671-4853

（事業者等との連携事業について）

公益財団法人横浜市観光協会 事業推進部事業推進課担当課長 武部 Tel 045-221-2111



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

